

ノイエスだより

ノイエス朝日
(朝日印刷工業株式会社)群馬県前橋市元総社町73-5
TEL 027-255-3434
FAX 027-255-3435
<https://www.neues-asahi.jp>Communication House
NEUES
ASAHI

今年十一月末にはクリスマスツリーを飾ることができました。毎年クリスマスギリギリになってしまおうのですが、十二月一日からクリスマスまでアドベントカレンダーを毎日開きたいという子どもの希望があり、早めに準備することができました。それが過ぎて大掃除にお正月の準備、お正月が過ぎるとバレンタインにお雛様……。そんなことを考えてしまふから年をとると時が過ぎるのが早くなるのでしょうか。ノイエスでも二年や三年くらい先までの予定を考えながら準備を進めています。あつというまにその二年先に追いついてしまいます。しかし、先の予定を組む時に機械的に動くばかりでは見逃してしまう感情や感動がある気がします。子どもがアドベントカレンダーを毎朝開けるように、心を込めて今現在を新鮮な驚きと期待を持って過ごすことができるようにしなくてはと反省しています。指折り数えて、楽しみに新年を迎えたいと思います。へもういくつ寝るとお正月♪

来年もたくさんさんの興味深い展示会を予定しています。ノイエスはもうすぐギャラリーとして運営を初めて20年目を迎えようとしています。展示会が何回目かになる作家さんも増えてきましたが、世界の出来事に反応して、または個人的な興味や関わりの変化に応じて、表現する世界は毎回変わっています。同じような技法や手法の表現でも、時と思いはメデイア(繋ぐもの)となつて私たちに届きます。

二〇二二年もお客さまや作家との出会いがたくさんあり、大変充実した一年でした。ありがとうございます。二〇二三年もよろしくお願ひいたします。
(橋本)



良いお年をお迎えください

Have a good new year!

ノイエス朝日〈展示会〉のご案内

※ご来場の際は、マスク着用と手指の消毒を引き続きお願いします。

可視2023

〈企画〉

会期 二〇二三年一月十四日(土)～二十一日(日)

午前十時～午後五時(最終日は午後四時終了)

可視化＝人の目には見えない事物や現象を、映像やグラフ、表などにして分かりやすくすること。見える化。美術家はそれぞれの視点で、独自の表現を可視化しようとする。色や形、空間など、造形を構成する純粋な要素や人の内面の精神世界、今日の社会的現象などを視点に、作品との無言の対話を行いつつ制作をする。その作業は混沌として彷徨いながらも、試行を重ねること新たな挑戦へと向かわせる。作家にとつては創作の根幹となるものである。「可視2023」の作家たちは、それぞれ可視化に対する考え方や方法も異なる集団である。独りよがりとも思える独自の表現は、時には不協和音を奏でることだろうが、そこが面白い。そのような意欲的で緊張感のあるグループ展でありたい。

〈出品作家〉

今井充俊 大島康幸 小淵俊夫 加藤啓治
金井訓志 北村真行 坂本幸重 下山直紀
多胡 宏 豊嶋康男 原澤和彦 原 誠二

本展示会は、ジャンルや概念にとらわれず独自の表現を行う作家が集い、互いに刺激を与え合う場として結成されました。今回で4年目を迎えます。

2022年もコロナ感染の続く中、アトリエにひきこもつて作品との無言の対話を実現できた一方、他者との直接的な関わりやの尊さを痛感させられました。またコロナに加えて、ウクライナ侵攻や不穏な世界情勢の変化に対して美術家は何ができるのか、美を創造することの意義について改めて問われています。

ご来場の皆様には、出品者それぞれの可視化への試みと12人の多様な表現をご覧いただければ幸いです。

出品者一同

ユアンクレイグ 作陶展

〈企画〉

Euan Craig Ceramics Exhibition

会期 二〇二三年一月二十八日(土)～二月五日(日)

午前十時～午後五時

なぜ器を作るのか？

それは器を作ることによって、陶工が作られていくと思っているからです。

土、水、空気、火の四つの元素と、偉大な自然の力との共作していく中で、自分自身が人間として、自然の一部であると実感します。

器はその作る工程を物語り、自然の優しさと美しさを形にする物となります。

器と人が共有することで対話が成り立ちます。

そして、一服のお茶だけでも癒しとなるのではないのでしょうか。

この人工的な現代社会に、少しでも人間的な優しさを形にしたいと思ひ、器を作り続けています。

ユアンクレイグ



ユアン・クレイグ氏の作品を初めてノイエス朝日で展示します。

ユアンさんは長い間、益子で制作されていましたが、現在は群馬県の水上市にお住まいです。案内ハガキに載せたコーヒーカーップの作品を手にとると、写真では気づかなかつた細かい部分までのこだわりと、手仕事の温もり、そして複雑なようでも合理的な作品だということが伝わってきます。土はユアンさん独自の配合で通常よりも高温で焼いているので大変丈夫だそうです。料亭などの飲食店で長いこと使用され、食洗器で洗ったりオープンに入れたりしてもめつたに壊れないほどだとか。ホームページやインスタグラムには美味しそうなお食事と食器の写真がたくさん紹介されていますが(裏面に写真でご紹介しています)、ユアンさんご自身で料理もなさるそうです。普段からお料理をする目と手によって作られるが故の、機能美とオリジナリティの融合だと思いました。

今回は2023年の初釜作品をメインに数百点の作品を展示販売する予定です。優しさ溢れる作品の温もりを、手にしてみたいかがでしょうか。



ユアン クレイグ氏の作品や生活の様子は、ホームページやインスタグラムでご覧いただけます。

<https://www.instagram.com/euan.craig/>
ユアン・クレイグ インスタグラムより



〈新刊のご案内〉

「隅屋夢幻の16篇のはなの詩による版画集」

縮刷版(印刷)

定価五〇〇〇円(税込)

隅屋夢幻の詩に金子英彦氏が版画を添えた版画集。

一九七四年に限定十部で刊行された当時の版画集を縮刷版

(印刷)として限定制作。

住谷夢幻(岡田芳保)として最近では書表現作家としてノ

イエスでも数回展覧会を開催。展覧会の作品には数行の詩

が添えられているものもある。

A4サイズ16枚作品入り。額に入れて「椿」「菊」「ひまわり」

「かすみ草」など四季折々の作品が楽しめる。

額に入れた作品一点を見本として展示しています。

*販売作品には額代は入っていません。

DiPS.A 年末年始営業カレンダー

黒…営業、濃赤…冬期休暇、グレー…休店日

DiPS.A 前橋市元総社町70-1

TEL 027-254-1212

FAX 027-254-1227

営業 平日午前9時~午後7時

第2、4土曜営業 午前9時~午後5時まで

休店 第1、3、5土曜日、日曜祭日

冬期休暇 12月28日~1月3日

DiPS.A 前橋まちなか店

前橋市千代田町2-10-1 中央通り商店街

TEL 027-212-4075

FAX 027-212-4076

営業 水・木・金・土 午前10時~午後5時

休店 日・月・火・祭日

冬期休暇 12月25日~1月3日

月	火	水	木	金	土	日
2022年 12月	26	27	28	29	30	31
	2	3	4	5	6	7
	9	10	11	12	13	14
	16	17	18	19	20	21
	23	24	25	26	27	28
	31					

月	火	水	木	金	土	日
2022年 12月	26	27	28	29	30	31
	2	3	4	5	6	7
	9	10	11	12	13	14
	16	17	18	19	20	21
	23	24	25	26	27	28
	31					